



2024年1月16日
ジョルダン株式会社

ジョルダン乗換案内・沖縄市モードがスタート！
～沖縄市の観光 MaaS・DX 事業で、乗換案内スマートシティモードを提供開始～

ジョルダン株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役:佐藤俊和、以下、ジョルダン)は、沖縄市及び、一般社団法人 沖縄市観光物産振興協会、株式会社 JTB 沖縄(本社:沖縄県那覇市、代表取締役社長執行役員:桂原耕一、以下、JTB 沖縄)、株式会社 JTB(本社:東京都品川区、代表取締役社長:山北栄二郎、以下、JTB)、株式会社 JTB 総合研究所(本社:東京都品川区、代表取締役 社長執行役員:風間欣人)とともに、令和 5 年度 沖縄市観光 MaaS システム運用業務において、「市内周遊観光」を目的とした、「沖縄市モード」の提供をスタートします。

実施期間は、2024年1月16日から2月28日までとなり、沖縄市内を対象に実施します。本事業では、乗換案内アプリ内に開発した、着地型共通インターフェース「スマートシティモード」*1)を沖縄市専用に提供(沖縄市モード)。沖縄市の観光情報などのあらゆる情報と二次交通や経路検索サービスを一元化し、周遊観光の促進や観光 DX に取り組みます。また、誘周・遊観光時の沖縄市モード利用促進や、沖縄市観光ポータルサイト「コザウェブ-Kozaweb-」(<https://www.kozaweb.jp/>)の PV 数向上に向け、JTB 沖縄及び JTB が提供する Tourism Platform Gateway™ (TPG)とのサービス連携にて、体験を含めた沖縄市本来の魅力的な情報・コンテンツの提供を行います。

最終的に、観光客数の増加・市内周遊や滞在時間の増加を目指し、「地域が喜ぶ持続可能な MaaS システムの構築」に貢献すべく、今回の事業で取得した各種データを元に、提供サービスのニーズ検証・分析を行い、よりよい周遊観光の実現に向け、邁進します。

*画面遷移図



(参考)

*1)「スマートシティモード」とは

「スマートシティモード」は、地域ごとの課題や誘客など異なるニーズに応じて柔軟にカスタマイズすることができ、観光やビジネスを目的に訪れる移動者、地域住民のどちらにも便利な機能を提供します。乗換案内アプリのみで、都市から都市への広域移動に加え、目的地に到着した後の地域内周遊までをワンストップでカバーすることで、利用者は観光のために複数のアプリをダウンロードする必要がありません。また地域側は、さまざまなコストを軽減し、観光 DX や MaaS、スマートシティを推進することができます。

関連リンク

[ジョルダン株式会社](#)

[J MaaS 株式会社](#)

[乗換案内パートナープログラム](#)

[沖縄市](#)

[一般社団法人 沖縄市観光物産振興協会](#)

[株式会社 JTB 沖縄](#)

[株式会社 JTB](#)

[株式会社 JTB 総合研究所](#)

[Tourism Platform Gateway™ \(TPG\)](#)

ジョルダンについて

1979年12月に設立したジョルダンは、乗換案内を中心とするソフトウェア開発や携帯コンテンツ事業を軸に、旅行業などのビジネスを展開し組み合わせることで、「移動に関する No.1 ICTカンパニー」としての地位を確立することを経営戦略として掲げています。2023年、乗換案内のサービス提供開始から30周年を迎えました。なお、ジョルダンの主要サービスである「乗換案内」のスマートフォンアプリは累計4,200万ダウンロードを越え、多くのユーザーの「移動」をサポートしています。

< 本件に関するお問合せ先 >

報道関係の方からのお問合せ先
広報グループ 中山/前川(侑)
TEL:03-5369-4052
FAX:03-5369-4057
E-mail: press@jorudan.co.jp

法人の方からのお問合せ先
ジョルダン株式会社
MaaS デザイン部 岡田
TEL:03-5369-4051
FAX:03-5369-4057
MAIL: m-okada@jorudan.co.jp